2021年5月1日発行（毎月1回1日発行）通巻634号

Japan Arts Council

日本芸術文化振興会ニュース

2021
5
May

国立劇場 | 国立演芸場 | 国立能楽堂 | 国立文楽劇場
伝統芸能情報館 | 国立劇場おきなわ | 新国立劇場 | 芸術文化振興基金



今月の表紙

藤

月岡耕漁　画
「能楽図絵二百五十番」より
国立能楽堂蔵

【おことわり】
本誌掲載の公演・イベント等につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大のリスクを低減するため、開催を中止・変更する場合がございます。
最新の情報は各ホームページ等でご確認をお願いいたします。

目次 Contents

日本芸術文化振興会ニュース　Japan Arts Council 2021.5

■国立劇場
5月文楽公演 …… 1
5月特別企画公演 …… 2

■伝統芸能情報館／展示・イベント情報
伝統芸能情報館／国立劇場／
文化デジタルライブラリー／国立演芸場 …… 3

■国立演芸場
5月中席／5月花形演芸会 …… 4
5月国立名人会／5月特別企画公演 …… 5

■国立能楽堂
5月公演 …… 6
展示・イベント情報 …… 7

■国立文楽劇場
5月舞踊・邦楽公演／5月上方演芸特選会 …… 8
5月浪曲錬声会／展示・イベント情報 …… 9

■国立劇場おきなわ
5月公演／6月公演 …… 10

■新国立劇場
5月公演 …… 11

■5月公演カレンダー …… 12～15

■芸術文化振興基金
文化芸術振興費補助金による助成事業 …… 16
芸術文化振興基金による助成事業 …… 17

■研修便り …… 18

■インフォメーション
新刊案内／「国立オンライン劇場」 …… 19
「夏休み親子企画」先行予約のお知らせ …… 20

● 各館チケット購入方法 ●

国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場（大阪）

① インターネット　国立劇場チケットセンター　検索
② 電話 ☎ 0570-07-9900/03-3230-3000（一部IP電話等）（10時～18時）
③ 窓口　各劇場チケット売場（10時～18時）

※障害者の方には割引があります。詳細はお問合せください。
※学生・シルバー料金のある公演もございます。学生・シルバー料金は、電話・窓口で販売しております。
※シルバー料金対象は65歳以上です。
※電話・窓口は年末年始・7月1日は休業です。

新国立劇場

① インターネット
新国立劇場　検索
② 電話（10時～18時）
☎ 03-5352-9999
③ 窓口（10時～18時）

※学生・障害者等、各種割引あり。
詳しくはお問合せください。
※電話は年末年始･休館日を除き、年中無休。
窓口営業はウェブサイトをご覧下さい。

国立劇場おきなわ

① インターネット
国立劇場おきなわチケットカウンター　検索
② 電話（10時～17時30分）
☎ 098-871-3350
③ 窓口（10時～18時）

※学生・障害者等、各種割引あり。
詳しくはお問合せください。
※電話・窓口は年末年始を除き、年中無休。

国立劇場 公演情報

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1
電話 03-3265-7411（代表）

5月文楽公演《小劇場》


心中宵庚申

【第一部】
心中宵庚申
上田村の段
八百屋の段
道行思ひの短夜


生写朝顔話

【第二部】
生写朝顔話
宇治川蛍狩りの段
明石浦船別れの段
宿屋の段
大井川の段


摂州合邦辻

【第三部】
摂州合邦辻
合邦庵室の段
契情倭荘子
蝶の道行

5月9日（日）～26日（水）

字幕あり　イヤホンガイドあり　託児室あり　好評発売中

※5月17日（月）は休演
第一部＝10時45分開演（13時20分終演予定）　第二部＝14時15分開演（16時35分終演予定）
第三部＝17時30分開演（19時50分終演予定）
1等席7,000円・2等席6,000円（学生料金［電話・窓口で販売］1等席4,900円・2等席4,200円）

国立劇場託児室（要予約・有料）

開室日	歌舞伎・文楽公演期間中の月・水・土・日・祝日 ※現在、受け入れ人数を制限しております。
料金	〔0～1歳〕2,200円／〔2～12歳〕1,100円
ご予約・お問合せ	イベント託児・マザーズ　http://www.mothers-inc.co.jp/ ☎0120-788-222〔平日 10～12時／13～17時〕

チケットお申込み　☎ **0570-07-9900**／03-3230-3000（一部IP電話等）　国立劇場チケットセンター　検索

5月特別企画公演《大劇場》

二つの小宇宙 ―めぐりあう今―

変化と人間と ―羽衣伝説―（新作初演）

作・演出＝大和田文雄　振付＝花柳源九郎　音楽＝東野珠実

天女　中村雀右衛門
伯龍　吉田玉男
演奏　神々楽伎座

Bridge（新作初演）

振付・演出＝山田うん　照明＝藤田雅彦（株式会社金沢舞台）
衣裳＝池田木綿子　花＝塚田有一

Co.山田うん
飯森沙百合・川合ロン・黒田勇・
田中朝子・西山友貴・仁田晶凱・
長谷川暢・望月寛斗・山口将太朗・
山崎眞結・山根海音・吉崎裕哉
声明の会・千年の聲
真言聲明 迦陵頻伽聲明研究会
天台聲明 七聲會

令和3年度日本博主催・共催型プロジェクト
主催＝文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会
　公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
助成・協力＝東京都

5月22日（土）

字幕あり　託児室あり　好評発売中

15時30分開演（17時20分終演予定）
※本公演は途中休憩がございます。
1等席6,000円・2等席4,000円（学生料金［電話・窓口で販売］1等席4,200円・2等席2,800円）

【伝統芸能情報館】

展示 | 1階情報展示室 | 入場無料

◉企画展示

「見世物の精華」

庶民に親しまれた身近な芸能娯楽である見世物は、とくに江戸時代後期、江戸の両国や浅草、大坂の難波新地などで盛んに興行され、錦絵や絵番付など関連する出版物が数多く刊行されました。

このたび国立劇場では、四十年前後の長い時間をかけて収集してきた見世物資料509点を、図版オールカラーで『国立劇場所蔵　見世物資料図録』として刊行いたしました。

それに合わせて、国立劇場が所蔵する優品、稀品、貴重な見世物資料を展示し、それらを通して私たちが拠って立つ過去の時代と文化を紹介します。

※『国立劇場所蔵　見世物資料図録』の詳細はp.19をご覧ください。

【会期】開催中～5月26日（水）
【開室時間】10時～18時
【5月休室日】なし
【入場制限】25名以内　※展示室内の混雑緩和のため
【問合せ先】国立劇場調査資料課
☎03-3265-7061（直）［平日10時～17時］

図書閲覧室（2階）

歌舞伎・文楽・演芸などの芸能関連図書や、国立劇場・国立演芸場の公演関連図書が閲覧できます。
（閲覧希望日前日までに要予約／入場制限：上限10名）
◎開室時間：平日の11時～16時
◎休室日：土・日・祝日・月末整理日
◎予約・問合せ先：☎03-3265-6300（直）
［開室日11時～16時］
※詳細については、日本芸術文化振興会ホームページ、又はお問合せ先でご確認ください。

【国立劇場】

視聴室（3階）

国立劇場・国立演芸場の主催公演のうち、記録映像・録音があるものを視聴できます。
（視聴希望日前日までに要予約／視聴料30分ごとに110円／入場制限：上限3名）
◎開室時間：平日の11～16時
◎休室日：土・日・祝日・月末整理日
◎予約・問合せ先：☎03-3265-6479（直）
［開室日11時～16時］
※詳細については、日本芸術文化振興会ホームページ、又はお問合せ先でご確認ください。

【文化デジタルライブラリー】

https://www2.ntj.jac.go.jp/dglib/

伝統芸能を調べる・見る・学ぶためのウェブサイトです。
○調べる：国立劇場、国立演芸場、国立能楽堂、国立文楽劇場の過去の自主公演について調べることができます。
○見　る：錦絵やブロマイドなど、伝統芸能に関する資料をご覧いただけます。
○学　ぶ：舞台芸術の魅力をわかりやすく学べるコンテンツが揃っています。

【国立演芸場】

展示 | 1階演芸資料展示室 | 入場無料

「新収蔵資料展」

国立劇場の伝統芸能に関する資料収集事業は、多くの篤志家の方々に支えられて、徐々にそのコレクションを拡充してきました。今回の展示では、近年国立劇場が収集した資料の中から演芸関係の受贈資料を取り上げ展観します。落語の三代目三遊亭金馬、講談の四代目小金井芦州、曲独楽の柳家とし松、太神楽の海老一染之助・染太郎など、時代を彩った往年の演芸家たちの貴重な資料の数々をご紹介いたします。



【会期】開催中～7月25日（日）
【開室時間】10時～17時
【5月休室日】21日（金）・25日（火）～27日（木）・31日（月）
※公演の都合により休室日が変更になる場合があります。
【入場制限】8名以内　※展示室内の混雑緩和のため
【問合せ先】国立劇場調査資料課
☎03-3265-7061（直）［平日10時～17時］

国立演芸場

公演情報

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1
電話 03-3265-7411（代表）

5月公演《好評発売中》

中席

真打昇進襲名披露公演

5月11日（火）～20日（木）13時開演（15時40分終演予定）

落語（日替）
- 柳亭　市若（15日）・春風亭　一花（14日）・三遊亭　伊織（19・20日）・三遊亭　わん丈（11・16日）・柳家　花ごめ（12・13日）・古今亭　志ん吉（17・18日）
- 三遊亭　天どん（11・16日）・三遊亭　歌奴（13日）・柳家　喬之助（12・20日）・柳亭　左龍（15日）・柳家　三三（17日）・五明樓　玉の輔（14・19日）・三遊亭　歌武蔵（18日）

漫才
- ロケット団

落語（日替）
- 柳亭　左龍（12日）・林家　彦いち（11・16日）・柳家　喬太郎（17日）・柳家　花緑（15・20日）・三遊亭　圓歌（13・18日）・春風亭　小朝（14・19日）

落語（日替）
- 柳亭　市馬（11日）・春風亭　一朝（14日）・三遊亭　歌司（13・18日）・柳家　小さん（12・15・17・20日）・林家　木久扇（16・19日）

―　仲入り　―

真打昇進襲名披露口上

落語（日替）
- 三遊亭　白鳥（11日）・柳亭　市馬（15・16・20日）・三遊亭　歌る多（13・18日）・春風亭　正朝（14・19日）・柳家　さん喬（12・17日）

奇術
- アサダ二世

落語（日替）
- 三遊亭めぐろ　改メ　三遊亭　れん生（11・16日）
- 春風亭正太郎　改メ　九代目 春風亭　柳枝（14・19日）
- 柳家小太郎　改メ　柳家　㐂三郎（12・17日）
- 柳亭市江　改メ　柳亭　燕三（15・20日）
- 三遊亭粋歌　改メ　弁財亭　和泉（13・18日）

全席指定2,000円（学生1,400円・シルバー1,400円）

第506回　花形演芸会

5月22日（土）13時開演（15時20分終演予定）

落語
- 「トーキョーホイホイ」　瀧川　鯉白

上方落語
- 「八五郎坊主」　桂　華紋

落語
- 「妾馬」　昔昔亭　A太郎

―　仲入り　―

曲芸
- 鏡味　よし乃

落語
- 「片棒」　瀧川　鯉斗

全席指定1,600円（学生1,100円・シルバー1,400円）

第447回 国立名人会

5月23日（日）13時開演（15時40分終演予定）

落語	「のめる」	三遊亭 鬼丸
落語	「粗忽の使者」	隅田川 馬石
落語	「茶金」	三遊亭 歌武蔵
	―仲入り―	
奇術		アサダ 二世
落語	「中村仲蔵」	五街道 雲助

全席指定3,100円（学生2,200円）

特別企画公演 立川流落語会

落語立川流真打昇進披露公演

5月28日（金）～30日（日）13時開演（15時40分終演予定）

	28日（金）	29日（土）	30日（日）
落語	立川 志ら玉	立川 らく次	立川 談修
落語	立川 左平次	立川 志ら乃	立川 志遊
落語	立川 談之助	立川 志らら	立川 キウイ
落語	立川 談四楼	立川 龍志	土橋亭 里う馬
	― 仲入り ―		
落語	立川 ぜん馬	立川 雲水	立川 志の輔
江戸の唄	さこみちよ		
漫談		ユリオカ超特Q	
ものまね			江戸家 小猫
落語	真打昇進 立川 わんだ	真打昇進 立川 志獅丸	真打昇進 立川 志の春

立川流真打昇進披露口上

全席指定3,100円（学生2,200円）

※番組・出演者の変更の際はご了承ください。　※展示情報はp.3をご覧ください。

国立能楽堂 公演情報

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
電話 03-3423-1331（代表）

5月公演《好評発売中》

《月間特集 日本人と自然 草木成仏》

文化の祭典「日本博」の総合テーマ「日本人と自然」によせて、《日本人と自然》をテーマに作品を特集します。5月は「草木成仏」と題して、草木や花、動物の登場する作品を中心に取り上げます。なお、昨年中止となりました公演を、一部変更して開催いたします。

普及公演　5月8日（土）13時
（15時45分終演予定）

解説・能楽あんない　**大伴家持の湖遊覧と藤の花**　梅内美華子

狂言（和泉流）　**茸**　三宅右矩

能（金剛流）　**藤**　今井清隆

みどころ

「藤」越中・多祜の浦を旅する僧の前に藤の精が現れます。移ろいゆく季節の中に咲く藤の風情を美しく描く幻想的な曲です。

定例公演　5月12日（水）13時
（15時30分終演予定）

狂言（和泉流）　**孫聟**　野村萬

能（喜多流）　**六浦**　中村邦生

みどころ

「六浦」紅葉する木々の中で唯一、緑の葉をたたえる楓のことを我が事のように話す女性は楓の化身でした。楓の精は草木の心を語り舞います。

定例公演　5月21日（金）17時30分
（20時終演予定）

※開演時間を18時30分から17時30分に変更いたしました。

狂言（大蔵流）　**蝸牛**　茂山逸平

能（観世流）　**西行桜**　素囃子　梅若実

みどころ

「西行桜」大勢の花見客の去った夜、西行の庵に老桜の精が現れます。西行の歌に着想を得て、歌人と花の精との心の交流を描いた世阿弥作の夢幻能です。

狂言企画公演 ◉日本人と自然　草木成仏　5月26日（水）14時・18時
（16時・20時終演予定）

※夜の部開演時間を19時から18時に変更いたしました。

狂言（大蔵流）　**梟**　善竹忠亮

狂言（和泉流）　**蟬**　野村又三郎

新作狂言　**鮎**　野村萬斎

みどころ

「梟」弟の様子がおかしいと兄は山伏に祈祷を頼みます。どうやら梟が取り憑いたようだと山伏が祈り続けていると…。

「蟬」『源氏物語』空蟬の歌の短冊が掛けられた松の木で休む僧の前に蟬の霊が現れ…。能仕立てで演じられる狂言です。

「鮎」鮎を釣って暮らす才助の前に小吉という若者が逃げ込んできます。小吉は才助の制止を聞かず都へ出て、みるみる出世。数十年後、才助はある頼みごとを胸に小吉を訪ねます…。

特別公演　5月29日（土）13時
（16時15分終演予定）

能（宝生流）　**半蔀 立花**　大坪喜美雄

狂言（大蔵流）　**蚊相撲**　大藏吉次郎

能（観世流）　**鷺**　野村幻雪

みどころ

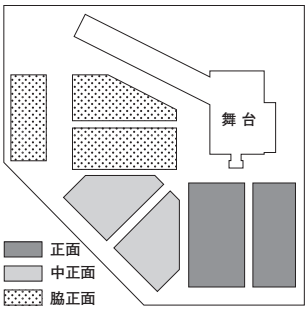
「半蔀」立花供養を行う僧の前に現れた女は、『源氏物語』の夕顔の霊でした。「立花」の小書により立花が舞台上に出されます。

「鷺」神泉苑に下り立った鷺は、一度は飛び立つものの勅命より再び下りてきます。その態度に感じ入った帝は鷺に五位の位を授けます。

※全席に字幕システム有。日本語・英語選択可。

《入場料金》※（）内は学生料金

	正面	脇正面	中正面
定例公演・普及公演	5,000円	3,300円（2,300円）	3,000円（2,100円）
狂言企画公演（5/26）	6,400円	4,900円（3,400円）	4,000円（2,800円）
特別公演（5/29）	7,800円	6,300円（4,400円）	4,900円（3,400円）



展示・イベント情報

展示
1階資料展示室
入場無料

◉特別展
日本人と自然　能楽と日本美術

国立能楽堂資料展示室では、4月7日（水）より特別展「日本人と自然」を開催しています。能楽の曲中に描かれる自然や、能・狂言の装束・楽器のモチーフとなっている自然の意匠の源流を、日本人の心を具現化した日本美術（絵画・工芸品）の中に見出そうという特別展示で、能楽の意匠や曲と関連した珠玉の日本美術の数々をお楽しみ頂きます。

【会期】開催中～6月27日(日)
【5月休室日】6日・10日・17日・24日・31日
【開室時間】11時～17時
【入場制限】32名以内　※展示室内の混雑緩和のため
※公演日は開場～開演までにご観覧下さい。3密を避けるため、公演休憩時には展示室をご利用頂けません。お客様にはご不便をおかけしますが何卒ご理解ご協力下さいますようお願いいたします。

イベント
2階大講義室
受講有料事前申込制

◉令和3年度国立能楽堂特別講座
6月3日（木）14時
国立能楽堂・東京能楽囃子科協議会共催
第2回能楽囃子講座
《講師》山中玲子氏（法政大学能楽研究所所長）
＊東京能楽囃子科協議会所属能楽師による実演あり

【定員】70名（※抽選による座席指定）
【受講料】500円（当日現金にてお支払い頂きます）
【応募締切】5月13日（木）必着
【応募方法】1講座につき1名様1枚の往復はがきでお申込み下さい。※重複申込無効
往信に①郵便番号②住所③氏名④連絡先電話番号⑤講座の日付⑥講座のタイトル、返信に住所・氏名を明記の上、左記の宛先にお送りください。

〒151-0051　渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
国立能楽堂「国立能楽堂特別講座」係

※お寄せいただいた個人情報は、今回の募集以外の目的には使用いたしません。
※結果は返信はがきにてお知らせいたします。
【問合せ先】国立能楽堂調査資料係
☎03-3423-1331（代）［平日10時～17時］

図書閲覧室（地下1階）

能楽関連図書や国立能楽堂公演記録資料の閲覧・視聴（予約制）
◎開室時間：11時～16時（開室日は開室日カレンダー参照）
◎図書閲覧（無料）・公演記録視聴（有料）のご予約
☎03-3423-1145（直）
【入場制限】14名以内（視聴覚ブース4名・図書閲覧10名）
※閲覧室内の混雑緩和のため
※視聴覚ブースは1ブース1名利用とします。
※日程や時間、入場制限等、変更となる可能性があります。
詳しくは、国立能楽堂調査資料係にお問合せください。

2021年5月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6 ★	7	8
9	10	11 ★	12	13 ★	14	15
16	17	18 ★	19	20 ★	21	22
23	24	25 ★	26	27 ★	28	29
30	31					

□開室日（開室時間：11：00～16：00）
★写真資料利用受付日

〒542-0073 大阪市中央区日本橋1-12-10
電話 06-6212-2531（代表）

5月舞踊・邦楽公演《文楽劇場》

新進と花形による 舞踊・邦楽鑑賞会

舞踊 長唄	静と知盛	音羽菊志寿
邦楽 琉球箏曲	六段菅攪	箏 池間北斗
	千鳥	
邦楽 地歌	ゆき	三絃 石堂翠子 ほか
邦楽 大和楽	祇園の夜桜	唱 大和礼子 三味線 大和三鈴 ほか
舞踊 地歌	葵上	井上葉子
舞踊 大和楽	河	猿若英晃

地方＝杵屋東成・杵屋勝禄連中／菊原光治社中／大和礼子社中
囃子＝望月太明藏社中

好評発売中

5月15日（土）
13時開演（15時45分終演予定）
全席指定4,400円（学生料金［電話・窓口で販売］3,100円）

5月大衆芸能公演《小ホール》

第113回 上方演芸特選会

落語	桂咲之輔（20日・22日） 露の眞（19日・21日）	
浪曲	天中軒月子	
講談	旭堂南龍	
漫才	シンデレラエキスプレス	
《仲入》		
ジャグリング	渡辺あきら	
浪曲	真山一郎	
落語	桂文之助	

好評発売中

5月19日（水）～22日（土）
13時開演（15時20分終演予定）
全席指定2,200円（学生料金1,500円・シルバー料金（満65歳以上）1,600円［電話・窓口で販売］）

5月大衆芸能公演《小ホール》

第32回　浪曲錬声会

●第一部

はばたけ千羽鶴

三原麻衣　曲師　虹友美

寛永御前試合

京山幸乃　曲師　藤初雪

安珍清姫

京山幸太　曲師　藤初雪

桜田門外余話　首護送

真山隼人　曲師　沢村さくら

●第二部

は組小町

三原麻衣　曲師　虹友美

寛永三馬術より
大井川乗り切り

京山幸太　曲師　一風亭初月

大関御所桜仙之助

京山幸乃　曲師　一風亭初月

徂徠豆腐

真山隼人　曲師　沢村さくら

好評発売中

5月29日（土）
第一部＝12時開演（14時20分終演予定）第二部＝15時開演（17時20分終演予定）
全席指定2,200円（学生料金［電話・窓口で販売］1,500円）

展示・イベント情報

展示
1階資料展示室　入場無料

◉企画展示
「文楽の景色」　同時開催「文楽入門」

文楽作品のなかから、四季折々の景色が描かれた舞台背景画や衣裳などを取り上げ、日本の景色の豊かさや美しさをご紹介します。同時開催の「文楽入門」では、文楽の基本的内容をわかりやすく解説します。

【会期】開催中～5月23日（日）
【開室時間】10時～18時
※日程や時間等、変更となる可能性がございます。
※入場制限がございます。

図書閲覧室（3階）　☎06-6212-2531（代）
文楽関係図書／国立文楽劇場公演記録資料（文楽）
◎平日：11時～16時　※図書・視聴ともに要予約
◎休室日：土曜日・日曜日・祝日・年末年始・月末整理日

文楽プレミアムシアター

珠玉の舞台がオンラインで蘇る！国立文楽劇場で上演された名演の数々を、おうちでお楽しみください。

◉**第一回配信**
演目　「ひらかな盛衰記」辻法印の段、神崎揚屋の段、奥座敷の段（昭和63年11月　国立文楽劇場）
配信期間　6月1日（火）11時～6月7日（月）23時59分
出演　竹本越路太夫（四代）、鶴澤清治、吉田簑助、吉田文雀、吉田文昇（二代）他
販売価格　3,000円（税込）
販売サイト　イープラス［Streaming+］（ストリーミングプラス）
※詳細はホームページをご確認ください。

国立劇場おきなわ

〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4-14-1
電話　098-871-3311（代表）
https://www.nt-okinawa.or.jp/

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、公演中止や資料展示室等を休室することがございます。
各種情報につきましては、随時、国立劇場おきなわのホームページに掲載いたします。

◇　5月公演のご案内　◇

▶第108回組踊公演「執心鐘入」



組踊は、1972年5月15日の沖縄本土復帰と同じ日に、国の重要無形文化財に指定されました。この喜ばしい記念日に、組踊の創始者・玉城朝薫の作品の中から「執心鐘入」を上演します。1719年、冊封使歓待の際、重陽の宴で初めて演じられ、300年経った現在でもなお、名作として広く親しまれています。本公演では、技能保持者の親泊興照氏と西江喜春氏のご指導のもと、中堅・若手を中心とした顔ぶれでお届けいたします。

【日程】5月15日（土）14時開演 字
【料金】3,500円

◇　6月公演のご案内　◇

▶第125回琉球舞踊公演　男性舞踊家の会

琉球舞踊をはじめ、組踊や沖縄芝居等の舞台でも活躍著しい中堅・若手の男性舞踊家による毎年恒例の人気公演です。宮廷内で士族の芸能として育まれた古典舞踊や、庶民のニーズを受け誕生した雑踊を中心に、バラエティーに富んだ演目構成でお楽しみいただきます。男性舞踊家ならではの女踊の世界、勢いあふれる群舞など、魅力ある琉球舞踊の世界をご堪能ください。

【日程】6月19日（土）14時／18時開演 字
【料金】3,500円

▶令和3年度第1回公演記録鑑賞・講座　「近現代の女性舞踊家」

「近現代の女性舞踊家」をテーマに公演記録鑑賞と講座の会を行います。第一部は、波照間氏による講義を聴き、第二部は戦前から戦後に活躍された女性舞踊家の代表的な舞踊作品を鑑賞します。

【日時】6月16日（水）17時開演（16時15分開場）
【講師】波照間　永子（はてるまながこ）明治大学准教授
【場所】国立劇場おきなわ　小劇場
【定員】100名（予約制）入場無料　※指定席となりますので、事前に電話にてご予約ください。
5月20日（木）予約受付開始
【お問い合わせ】調査養成課　☎ 098-871-3318

字 字幕（標準語訳を表示）

レファレンスルームのご案内

【開室日時】火・水・木・第2・第4土曜日
10時～12時・13時～17時
【休 室 日】月・金・日・第1・3・5土曜日
祝日・慰霊の日（6月23日）
年末年始（12月28日～1月3日）
【閲覧資料】①芸能関係図書・雑誌・新聞等
②国立劇場おきなわ自主公演記録映像
（※視聴は有料30分ごとに50円）

資料展示室便り

令和3年度第1回企画展
「舞のこころ－近現代の女性舞踊家－」

【展示期間】開催中～6月20日（日）
【開室時間】10時～18時（入場無料）
（夜公演の際は、閉館まで開室）
【展示内容】芸能を極め、戦前から戦後に活躍された女性舞踊家たちを紹介します。

新国立劇場

NEW NATIONAL THEATRE TOKYO

〒151-0071 東京都渋谷区本町 1-1-1
電話　03-5351-3011（代表）
https://www.nntt.jac.go.jp/

◇　5月主催公演のご案内　◇

バレエ

《オペラパレス》

新国立劇場バレエ団　コッペリア



撮影：鹿摩隆司

【振付】ローラン・プティ【音楽】レオ・ドリーブ
【指揮】冨田実里　【管弦楽】東京フィルハーモニー交響楽団
フランスのエスプリ薫る、洒脱で心に残る名作バレエ

ローラン・プティが画期的な演出と振付で創作し、1975年にマルセイユ・バレエで誕生した『コッペリア』は、現代に生きる人々が主人公で、時代を超越した人生と愛がテーマとしてはっきり浮き上がって描かれた彼の代表作です。独特のユーモアやフランス流の洒落た仕掛けの妙味はもちろん、ラストに待ち受ける奥深いメッセージが心に残る本作を、ゴールデンウィークにお楽しみください。

【日程】5月1日（土）14:00・2日（日）14:00・4日（火・祝）14:00
5日（水・祝）14:00・8日（土）14:00
【料金（税込）】S席13,200円／ A席11,000円／ B席7,700円／ C席4,400円／ D席3,300円／ Z席（当日のみ）1,650円

オペラ

《オペラパレス》

ジュゼッペ・ヴェルディ作曲　ドン・カルロ



撮影：寺司正彦

【指揮】パオロ・カリニャーニ
【演出・美術】マルコ・アルトゥーロ・マレッリ
【合唱】新国立劇場合唱団　【管弦楽】東京フィルハーモニー交響楽団
スペイン宮廷を舞台にした愛と葛藤の歴史ドラマ。
絢爛たるヴェルディの大作！

ヴェルディ円熟期の傑作で、王子カルロと王妃エリザベッタの許されざる恋、カルロと父王フィリッポ二世の相克、嫉妬と裏切り、友情などを重厚な音楽で描いた壮大な歴史劇。カルロとロドリーゴの友情の二重唱をはじめ、有名で聴きごたえのあるアリアも目白押しです。マレッリ演出の舞台では、十字架と牢獄を思わせる壁に囲まれた空間が象徴的に使われ、強大な権威のもとで逃れようのない運命のドラマが描かれます。

【日程】5月20日（木）18:30・23日（日）14:00・26日（水）14:00・29日（土）14:00
【料金（税込）】S席24,200円／ A席19,800円／ B席13,200円／ C席7,700円／ D席4,400円／ Z席（当日のみ）1,650円

演劇

《小劇場》

人を思うちから 其の弐　東京ゴッドファーザーズ[新作]



2003年に公開、世界中で愛され続けている今 敏監督による同名の長編アニメーション映画の傑作が、2021年演劇作品になります。
「人を思うちから 其の弐」として上演される本作は、クリスマスの一夜の東京を舞台に、様々な事情を重ねた、年齢も性別も異なる三人のホームレスが遭遇する"奇跡"の物語です。
原作に共感した藤田俊太郎はストーリーをそのままに、演劇でしか成しえない表現を用い、また2003年を2020年に移し替えることで、現在、東京が、そして日本が抱えている様々な問題をも抉り出します。

【日程】プレビュー公演：5月2日（日）・3日（月・祝）／本公演：5月6日（木）～ 30日（日）
【料金（税込）】〔プレビュー公演〕A席5,500円／ B席2,200円
〔本公演〕A席7,700円／ B席3,300円／ Z席（当日のみ）1,650円

掲載されている情報は4月15日付のものです。
ご来場に当たってお客様へのお願い、新国立劇場における感染予防への取り組みについて、また、公演日程及びチケットの販売について、最新の情報は新国立劇場ウェブサイトをご覧ください。
https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23_017576.html

チケットお申込み　新国立劇場ボックスオフィス　☎ 03-5352-9999
（10 ～ 18時／年末年始を除き、年中無休）
新国立劇場　検索

国立劇場チケットセンター
（10時～18時）

☎ 0570-07-9900
／03-3230-3000（一部IP電話等）

国立能楽堂　　**大阪　国立文楽劇場**

5月		能楽堂	文楽劇場	文楽劇場小ホール
1	土			寿々代会　吉岡京子 藤間勘寿代追善舞踊会　090-3926-3889
2	日		幸志郎舞踊の会　若柳幸志郎 090-5017-3047	
3	月			
4	火			
5	水	第二十三回　加藤眞悟 加藤眞悟明之會　045-481-8704	地歌箏曲　当道友楽会　菊武厚詞 第百回記念演奏会　072-762-0077	
6	木			
7	金			
8	土	**普及公演**		
9	日		與桂の会　花柳與桂 06-6674-1000	
10	月			
11	火			
12	水	**定例公演**		
13	木			
14	金			
15	土	東京金剛会　東京金剛会 第二回例会　0422-32-2796	**舞踊・邦楽鑑賞会**	
16	日			古典小唄鑑賞会　白扇夕樹夫 090-3650-3427
17	月			
18	火			
19	水			**上方演芸特選会** 19日（水）～22日（土）
20	木			
21	金	**定例公演**		
22	土	雅友会大会　鵜澤久 03-3781-9132		
23	日		山村流舞扇会　山村友五郎 06-6761-4039	
24	月			
25	火			
26	水	**狂言企画公演**		
27	木			
28	金		15周年記念　日本創作新舞踊協会 全国新舞踊家元公演　0774-39-8007	
29	土	**特別公演**	第８回英流煌の会　英煌 090-3849-5586	**浪曲錬声会**
30	日	第二十一回　大蔵流吉次郎狂言会 吉次郎狂言会　03-3329-1835		邦楽地歌箏曲・　琴古流嶺の会 民謡演奏会　090-3164-5520
31	月			

自主公演以外については、それぞれの記載の電話番号等にお問合せください。
なお、主催者の都合により掲載していない公演がございます。

5月公演カレンダー

太字 は日本芸術文化振興会の主催公演

5月		国立劇場 大劇場	国立劇場 小劇場	国立演芸場 演芸場
1	土	上方舞 吉村会　吉村輝章 03-6260-6388	桂文珍大東京独演会 Vol.13　サンライズプロモーション東京 0570-00-3337	第32回　大演芸まつり 日本演芸家連合 03-5291-9533
2	日	春季三曲名流演奏会　日本三曲協会 03-3585-9916	第151回 長唄女子東音会　吹野 080-1024-3500	
3	月			
4	火			
5	水			
6	木			
7	金	前進座五月国立劇場公演 『操り三番叟』『たが屋の金太』/ 『茶壺』『俊寛』 劇団前進座 0422-49-0300		
8	土			
9	日			
10	月			
11	火			
12	水	休演		真一文字の会 ～春風亭一之輔勉強会～　柳亭市馬事務所オフィス エムズ 03-6277-7403 桂宮治独演会 その先へ ～半蔵門2021五月　産業経済新聞社 03-3243-8343
13	木			
14	金		**文楽公演** 9日（日）～26日（水） **【第一部】** **心中宵庚申** **【第二部】** **生写朝顔話** **【第三部】** **摂州合邦辻** **契情倭荘子**	立川談笑 独演会　夢空間 0570-06-6600
15	土			**中席** 11日（火）～20日（木）
16	日			
17	月		休演	
18	火			《噺小屋》一天四海 鯉昇・正蔵の会一　一龍志・扇遊・いがぐみ 田植の刻　03-6909-4101 お座敷白酒　ネイティブランプーン 050-3655-6277
19	水			
20	木			
21	金			
22	土	**特別企画公演**		**花形演芸会**
23	日			**国立名人会**
24	月			けんこう一番！ 第16回 三遊亭兼好独演会　産業経済新聞社 03-3243-8343
25	火			
26	水	創流六十周年記念 舞踊公演　楳若勧二郎 楳若會　03-3672-8825		
27	木			
28	金		落語研究会　TBSテレビ 03-3746-6666	**特別企画公演** 28日（金）～30日（日）
29	土		第6回 福原徹彦 笛の音　福原徹彦 090-8511-8392	
30	日		花柳鴇寿重七回忌 追善 鴇乃会　花柳流事務所 03-5540-1205	
31	月			

国立劇場おきなわの主催公演
に関するお問合せ先

国立劇場おきなわチケットカウンター
☎ 098-871-3350

国立劇場おきなわ　　**太字** は国立劇場おきなわの主催公演

5月		国立劇場おきなわ大劇場	国立劇場おきなわ小劇場
1	土		
2	日		
3	月		
4	火		
5	水		
6	木		
7	金		
8	土		
9	日		
10	月		
11	火		
12	水		
13	木		
14	金		
15	土	**組踊公演**	
16	日		
17	月		
18	火		
19	水		
20	木		
21	金		
22	土		
23	日		
24	月		
25	火		
26	水		
27	木		
28	金		
29	土		坂井清音会沖縄支部　赤嶺 初会　　098-857-3400
30	日	「第74回　NHK沖縄の歌と踊りのつどい」　NHK沖縄放送局「歌と踊り」係 098-865-2222	
31	月		



国立劇場
東京都千代田区



国立演芸場
東京都千代田区



伝統芸能情報館
東京都千代田区



国立能楽堂
東京都渋谷区



国立文楽劇場
大阪府大阪市中央区



国立劇場おきなわ
沖縄県浦添市



新国立劇場
東京都渋谷区

5月公演カレンダー

新国立劇場主催公演に関する
お問合せ先

新国立劇場ボックスオフィス
☎ 03-5352-9999

新国立劇場

太字 は新国立劇場の主催公演

5月		オペラパレス	中劇場	小劇場
1	土	**バレエ公演** **「コッペリア」** 1日（土）～8日（土）	丸美屋食品ミュージカル 「アニー」 キョードー東京 0570-550-799	
2	日			**演劇公演** **「東京ゴッドファーザーズ」** **（プレビュー公演）**
3	月	休演		
4	火			
5	水			
6	木	休演		
7	金	休演		
8	土			
9	日			
10	月			
11	火			
12	水			
13	木			休演
14	金			
15	土			
16	日			
17	月		「メリリー・ウィー・ロール・アロング」 ホリプロチケットセンター 03-3490-4949	**演劇公演** **「東京ゴッドファーザーズ」** 6日(木)～30日(日)
18	火			
19	水			休演
20	木			
21	金	休演		
22	土	休演		
23	日			
24	月	休演		
25	火	休演		
26	水	**オペラ公演** **「ドン・カルロ」** 20日（木）～29日（土）		
27	木	休演		休演
28	金	休演		
29	土			
30	日			
31	月			

〒102-8656　東京都千代田区隼町4-1　TEL.03-3265-6302（直通）
https://www.ntj.jac.go.jp/kikin.html

文化芸術振興費補助金による助成事業

応募のあった796件の活動について、芸術文化振興基金運営委員会に諮り、その下に置かれた分野別の3部会、9専門委員会において審査が行われた結果、採択件数は440件、助成金交付予定額は60億2,349万9千円となりました。

助成対象分野	応募件数（件）	採択件数（件）	助成金交付予定額（単位：千円）
舞台芸術創造活動活性化事業	367	218	3,294,784
複数年計画支援	42	26	1,861,385
公演事業支援・一般枠	301	179	1,359,746
公演事業支援・ステップアップ枠	24	13	73,653
国際芸術交流支援事業	30	14	224,046
海外公演	13	8	79,831
国際共同制作公演（海外公演）	1	1	2,238
国際共同制作公演（国内公演）	9	2	14,948
国際フェスティバル	7	3	127,029
劇場・音楽堂等機能強化推進事業	343	192	2,343,529
劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業	19	16	832,127
地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業	275	146	1,203,635
共同制作支援事業	2	2	61,539
劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業	47	28	246,228
映画製作への支援	56	16	161,140
劇映画	39	10	133,370
記録映画	16	6	27,770
アニメーション映画	1	0	0
合　計	796	440	6,023,499

助成対象分野		要望書提出期間	対象となる活動期間
国内映画祭等の活動	映画祭（A・B） 日本映画上映活動	5月17日（月） ～28日（金） 〈当日消印有効〉	令和3年10月1日（金） ～4年3月31日（木）
映画製作への支援	劇映画・記録映画・ アニメーション映画		

芸術文化振興基金

■令和3年度助成対象活動が決定しました

芸術文化振興基金による助成事業

応募のあった1,121件の活動について、芸術文化振興基金運営委員会に諮り、その下に置かれた分野別の4部会、11専門委員会において審査が行われた結果、採択件数は555件、助成金交付予定額は8億8,911万円となりました。

助成対象分野	応募件数（件）	採択件数（件）	助成金交付予定額（単位：千円）
芸術創造普及活動	684	320	591,361
現代舞台芸術創造普及活動	529	251	479,938
音　楽	100	54	146,064
舞　踊	82	34	56,306
演　劇	347	163	277,568
伝統芸能の公開活動	49	26	44,602
美術の創造普及活動	29	7	10,598
多分野共同等芸術創造活動	48	16	16,588
国内映画祭等の活動	29	20	39,635
地域文化振興活動	278	155	216,428
地域文化施設公演・展示活動	240	127	199,698
文化会館公演	116	62	89,205
美術館等展示	124	65	110,493
歴史的集落・町並み、文化的景観保存活用活動	12	10	5,346
民俗文化財の保存活用活動	26	18	11,384
文化振興普及団体活動	159	80	81,321
アマチュア等の文化団体活動	151	74	70,221
伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承等活動	8	6	11,100
合　計	1,121	555	889,110

●令和3年度助成対象活動［第2回募集］について

「国内映画祭等の活動」「映画製作への支援」の2分野について、助成対象活動の第2回募集が右のとおり始まります。募集案内の入手方法・詳細はホームページをご覧ください。

⇒　https://www.ntj.jac.go.jp/kikin.html

お問合せ　独立行政法人日本芸術文化振興会 基金部 企画調査課映像芸術係
【メール】eizo@ntj.jac.go.jp　【電　話】03-3265-6312

研修便り

独立行政法人日本芸術文化振興会では、伝統芸能の次代の担い手を養成するため、歌舞伎、文楽、能楽、大衆芸能、組踊の各分野で研修を行っています。

研修発表会（東京・国立劇場小劇場）を開催しました

令和3年3月9日（火）、研修発表会を行い、国立劇場で研修中の歌舞伎俳優研修生3名、竹本研修生1名、鳴物研修生1名、寄席囃子研修生4名が研修の成果を披露しました。



立廻りの歌舞伎俳優研修生

今年3月に研修を修了した歌舞伎俳優研修生にとって、この発表会は2年間の研修の集大成でした。歌舞伎『双蝶々曲輪日記』「八幡の里引窓の場」（「引窓」）で、実際に歌舞伎の興行で使われる衣裳とかつらをつけて、義太夫狂言の名作に取り組みました。日本舞踊「玉屋」では、軽快で清々しい踊りをご覧いただき、例年、発表会の人気演目である立廻りでは、躍動的な動きでお客様から大きな喝采を受けました。

竹本研修生は、研修1年目ながら、俳優研修生が演じる「引窓」で義太夫節を語り、「羽根の禿」では、若々しく伸びのある声を聴かせました。



義太夫「羽根の禿」



太神楽曲芸に合わせて演奏する寄席囃子研修生

鳴物研修生は、長唄「鶴亀」の太鼓を担当し、緊張感みなぎる、格調高く品の良い演奏を披露しました。

寄席囃子研修生は、寄席では御簾の中で演奏するため姿を見せませんが、今回は発表会ということで、舞台上に並び太神楽の曲芸に合わせて演奏しました。そのほか、長唄「越後獅子」、小唄「花の雲」などを披露し、幅広い研修の一端もご覧いただきました。

昨年の発表会はコロナ禍の影響で残念ながら非公開での実施となりましたが、今回は客席数を制限しながらもお客様の前で披露することができ、研修生にとって大きな経験となりました。この発表会を経て研修を修了し、4月から歌舞伎俳優として新たな一歩を踏み出した3人の歌舞伎俳優研修修了者をはじめ、伝統芸能を支える研修生に、なお一層のご声援をよろしくお願い致します。

インフォメーション

新刊案内『国立劇場所蔵　見世物資料図録』

かつて見世物は、庶民に最も親しまれた身近な芸能娯楽でした。江戸の浅草や両国、大坂の難波新地といった都市の盛り場では、軽業・曲馬・力持などの「曲芸」、籠細工・からくり・生人形などの「細工見世物」、ゾウ・トラ・ラクダなどの「動物見世物」などの掛小屋が華やかに競い合いました。明治の時代に入ると、曲芸からサーカスへ、細工見世物からジオラマ・パノラマやろう人形へ、動物見世物から動物園へと、名前を変えつつ継承され、近代の娯楽の土壌となりました。

国立劇場では、大衆芸能への理解を深め、資料の散逸を防ぐために、見世物関係資料の収集を継続して行ってきましたが、この度、それらをまとめた図録を刊行いたしました。本図録には、見世物興行に関する資料が509点収録されています。資料の大部分を占めるのは絵番付と錦絵であり、それに絵本番付と明治以降のポスター、チラシ、プログラム、写真なども一部加わっています。中でも、見世物の曲芸関連資料としてはわが国最大クラスの資料コレクションになります。

本図録は、下記にて好評発売中です。

監修
川添裕（横浜国立大学大学院教授）
樋口保美（見世物研究家）



販売価格等
価格2,700円（税込）/A4判縦・208頁・フルカラー

販売お取り扱い
◆国立劇場伝統芸能情報館〔平日10時～18時〕
◆国立劇場売店（株式会社文化堂）☎03-3239-2417〔直通〕
◆文化堂オンラインショップ
文化堂　国立劇場
◆国立文楽劇場 2階売店・菓匠文楽
公式オンラインショップ
菓匠文楽

販売お問合せ
国立劇場調査資料課　☎03-3265-7061〔直通/平日10時～17時〕

「国立オンライン劇場」のお知らせ

動画配信サイト、「国立オンライン劇場▶▶つながる伝統芸能◀◀」では、伝統芸能を身近に感じていただけるコンテンツをご用意しております。

5月のラインナップとして、国立文楽劇場で4月3日（土）～25日（日）に上演された「4月文楽公演」を好評配信中です。ぜひ配信動画をお楽しみください。

視聴料金	各部3,300円（税込）	配信サービス	イープラスStreaming+	
販売期間	第1期 4/26～5/1	第2期 5/3～5/8		第3期 5/10～5/15

夏休み親子企画　先行予約のお知らせ

国立劇場各館では、夏休み企画として、子供と大人が一緒に楽しめる公演を企画しています。子供（18歳以下）と大人各1人以上なら、どのような組み合わせでも、1回のお申込みで6枚までご購入いただけます。

今年もインターネット・電話による先行予約を行います。ぜひご家族でお出かけください。

※この先行予約で売り切れの場合、一般・会員の販売はございませんので、ご注意ください。

親子で楽しむ歌舞伎教室

解説　歌舞伎のみかた・歌舞伎の名作

日程　7月20日（火）～26日（月）　11時・14時30分開演
※20日（火）は午後の部のみ、26日（月）は午前の部のみ

料金　親　1等席2,100円　2等席1,600円
子　1等席・2等席とも1,100円

●インターネット予約開始　6月1日（火）10時
●電話予約開始　6月2日（水）10時

東京　国立劇場（大劇場）

親子で楽しむ演芸会

落語などの演芸をお楽しみいただきます。

出演：林家彦いちほか

日程　7月24日（土）13時開演

料金　親　2,100円　子　1,000円

●インターネット予約開始　6月3日（木）10時
●電話予約開始　6月4日（金）10時

東京　国立演芸場

親子で楽しむ狂言の会

「おはなし」「仏師」「棒縛」

日程　8月7日（土）13時開演（14時45分終演予定）

料金　親　2,300円　子　1,000円

●インターネット予約開始　6月3日（木）10時
●電話予約開始　6月4日（金）10時

東京　国立能楽堂

親子で楽しむ能の会

「おはなし」「土蜘蛛」

日程　8月28日（土）13時開演（14時30分終演予定）

料金　親　2,300円　子　1,000円

●インターネット予約開始　6月3日（木）10時
●電話予約開始　6月4日（金）10時

東京　国立能楽堂

夏休み文楽特別公演　親子劇場

「うつぼ猿」「解説　文楽ってなあに？」「舌切雀」

日程　7月16日（金）～8月3日（火）11時開演（12時45分終演予定）
※7月26日（月）は休演

料金　親　4,000円　子　1,500円

●インターネット予約開始　6月9日（水）10時
●電話予約開始　6月10日（木）10時

大阪　国立文楽劇場

インターネット親子企画ページ　https://ticket.ntj.jac.go.jp/oyako2021/index.html



心を、うごかそう。Art Moves Us All.

芸術は、心を解き放ってくれる。別の世界へと連れていってくれる。
人と人を、つなげてくれる。私たちにはいま、芸術が必要だ。

日本博 JAPAN CULTURAL EXPO

掲載されている展覧会・公演・芸術祭などの詳細はホームページへ。https://www.ntj.jac.go.jp/nihonhaku/credit/

文化庁　独立行政法人 日本芸術文化振興会

5月号
日本芸術文化振興会ニュース
（月刊）
令和3年5月1日発行　通巻634号（昭和43年5月1日創刊）
発行　独立行政法人　日本芸術文化振興会　〒102-8656　東京都千代田区隼町4-1　03-3265-7411（代表）
印刷　株式会社丸井工文社

ヤマザキ



いつも、
そばにあるおいしさ。

大切な人と食卓を囲む時。
一人で元気を出したい時。
ほっとしたい時。

みなさまのおいしい笑顔の
そばにあること。
そのおいしさを、
毎日お届けすること。

私たちは、食を通じてみなさまに、
安心をお届けします。
これまでも、これからも。
ヤマザキです。



www.yamazakipan.co.jp

「日本芸術文化振興会ニュース　５月号」の掲載内容の更新について

平素より独立行政法人日本芸術文化振興会をご愛顧賜り誠にありがとうございます。
「日本芸術文化振興会ニュース　５月号」（令和３年５月１日発行）の１６・１７ページ下の掲載内容に更新がございましたので、下記のとおり更新後の内容をお知らせいたします。

独立行政法人日本芸術文化振興会

記

●令和3年度助成対象活動[第2回募集]について

「国内映画祭等の活動」「映画製作への支援」及び「国際芸術交流支援事業（国際フェスティバルを除く）」の3分野について、助成対象活動の第2回募集が下記のとおり始まります。募集案内の入手方法・詳細はホームページをご覧ください。⇒ https://www.ntj.jac.go.jp/kikin.html

お問合せ

国内映画祭等の活動・映画製作への支援

基金部 企画調査課映像芸術係 【メール】eizo@ntj.jac.go.jp 【電話】03－3265－6312

国際芸術交流支援事業

基金部 芸術活動助成課 【メール】geijutsu-nt@ntj.jac.go.jp【電話】03－3265－6077

<table>
<tr><th colspan="2">助成対象分野</th><th>要望書提出期間</th><th>対象となる活動期間</th></tr>
<tr><td>国内映画祭等の活動</td><td>映画祭（A・B）
日本映画上映活動</td><td rowspan="2">5月17日（月）午前10時
～28日（金）午後5時
〈電子申請〉</td><td rowspan="3">令和3年10月1日（金）
～4年3月31日（木）</td></tr>
<tr><td>映画製作への支援</td><td>劇映画・記録映画・
アニメーション映画</td></tr>
<tr><td>国際芸術交流支援事業</td><td>海外公演・国際共同
制作公演（海外・国内）</td><td>5月10日（月）午前10時
～28日（金）午後5時
〈電子申請〉</td></tr>
</table>